

兵庫県立歴史博物館

ひょうご歴史研究室 講演会

ひょうご歴史研究室が平成27年度に集中的に取り組んできた『播磨国風土記』研究の成果をわかりやすく講演します。『播磨国風土記』の魅力語り、播磨の歴史文化の特質解明に迫ります。

講演1

坂江 渉氏(ひょうご歴史研究室研究コーディネーター)
『播磨国風土記』の魅力と神話の読み解き方

講演2

古市 晃氏(ひょうご歴史研究室客員研究員/神戸大学)
『播磨国風土記』の渡来人伝承と倭王権

講演3

高橋 明裕氏(ひょうご歴史研究室客員研究員/立命館大学)
「東播・西摂の国境地帯と古代の交通」

進行

村上 泰樹氏(ひょうご歴史研究室研究員/兵庫県立考古博物館)

『播磨国風土記』 研究の新展開

参加費無料

▲風土記のゆかりの地、たつの市新宮町猪崎附近

2016年 **3月26日** (土) 13:00~16:15

会場 **兵庫県立歴史博物館 講堂**
姫路市本町68番地

定員 **110名【当日受付・先着順】**

講演会問い合わせ:兵庫県立歴史博物館ひょうご歴史研究室
電話 079-288-9011

主催 兵庫県立歴史博物館 ひょうご歴史研究室

